

JOURNAL OF
ENERGY CONSERVATION

省エネルギー

3

March 2010
Vol. 62 / No. 3

知のコンパス..... 4
新エネルギー政策に関する一考察
東京工業大学大学院教授 柏木 孝夫

わが社の省エネ戦略..... 6
サステイナブルキャンパスの構築めざし
5年間でCO₂排出量15%削減, 2030年には50%削減へ
東京大学副学長 磯部 雅彦

INFORMATION

ENEX グラフ「ENEX2010地球環境と
エネルギーの調和展」開催..... 8
平成21年度 省エネルギー月間表彰式受賞者10
省エネルギーセンターの講座.....14

施策動向.....17

今月のキーワード

カーボンマイナス東京10年プロジェクト.....21
日本初のCO₂総量削減義務と排出量取引制度の開始
東京都環境局 環境政策部
環境政策課 副参事 横山 正彦

連載 改正省エネ法施行目前!

事業者は何をすべきか(最終回)
定期報告書及び中長期計画書の書き方.....22
(財)省エネルギーセンター
産業省エネ推進・技術本部長 判治 洋一
産業・技術総括部 水越 麻子

特集 迫られる省エネ法対応「エネルギーの見える化システム」...27

低炭素社会構築に向けた“エネルギー見える化”の意義と可能性28
(株)ヴェリア・ラボラトリーズ 代表取締役社長 筒見 憲三

低コストでエネルギーデータを一元管理34
エネルギー使用量・CO₂排出量管理ASPシステム
日本ファシリティ・ソリューション(株) 菊地 辰夫

事務所ビル等を対象に、運用改善(内科)と設備改善(外科).....36
を行う省エネ支援サービス
イーキュービック(株) 大下 明

多拠点施設を保有する事業者に対する38
エネルギー管理・見える化サービス
パナソニック電工(株) 栗尾 孝

“エネルギー改善余地抽出エンジン”を搭載したCO₂削減支援サービス40
オムロン(株) 鈴木 純子

環境経営を支える次世代型環境情報収集サービスの活用42
OKIネットワークインテグレーション(株) 齋藤 実

電気設備を対象とするワイヤレス計測システム44
東洋電機製造(株) 鶴田 祐紀, 梶田 大史

電気計測技術と省エネノウハウの組み合わせ	46
CO ₂ 排出状況の把握・分析を効率化し、省エネルギー対策を推進	48
複数の事業拠点を保有する特定事業者向けエネルギー管理支援サービス	50
ITを活用した省エネルギー推進事業	52
改正省エネ法対応からIT活用の省エネソリューションまで	54
人工知能モジュールを用いたエネルギーマネジメントサービス	56
「エネルギーの見える化」と「EEPプログラム」で、 継続的に利益の上がる省エネルギーを実現	56

(株)ティエルブイ 高田 敏則

第20回・省エネルギー機器・システム表彰.....58

省エネ大賞受賞製品の紹介
 審査委員長講評 日本工業大学教授 松野 建一.....59
 三菱電機/富士ゼロックス/東芝ライテック/ダイキン工業/日産自動車/新陽社/シャープ/ブリヂストン/太陽工業・東芝ホームアプライアンス・西川リビング

行方が注目されるISO50001 (DIS) の概要と省エネ法との関連.....70

(財)省エネルギーセンター
 常務理事 石原 明
 器普及総括部部長 工藤 博之

ドキュメント チャレンジ省エネ No.26.....76

マルハン 東京本社/八千代店
 地道なECO活動を通して“業界を変える”

省エネの道具・もの・方法 歴史と今 (27).....80

女性技術者・研究者とエコ活動
 日本が温存する有望戦力への期待
 工学博士 杉田 清

暮らしとエネルギー 省エネライフの社会学.....82

第36回 文化としての省エネルギー行動
 サステイナブル・デザイン研究所 代表 西原 弘

ニュースヘッドライン84

E&Eプランニング 宮本 康弘

エネルギー管理士試験 やさしい計算問題の解き方

熱分野 熱力学.....86
 電気分野 照明.....88

製品紹介.....90

NEC Avio 赤外線テクノロジー/三井精機工業

新製品ニュース.....92

シナプス/極東貿易/エネゲート/ミヤワキ/
 ピープロ/エコリカ

MAGAZINE & BOOK94

『低炭素都市』/『グリーン資本革命』

編集後記96

巻末資料

新・エネルギー管理のためのデータシートNo.153

燃烧ガス成分の平均定圧比熱
 東京電機大学 工学部 教授 高村 淑彦

表紙のことば

省エネのスタートは、現状認識。まずは、いったい何をどれだけ使っているのかを知ることです。「エネルギーの見える化」は、オフィスや工場など施設内のあらゆるエネルギー事情を把握し、データ化すること。このデータを利用すれば、自分にとって最も効果的な省エネ対策が可能です。

